

1987年1年間の事故

4件の事故が起きました。

1988年1年間の事故

3件の事故が起きました。

1989年1年間の事故

7件の事故が起きました。

1990年1年間の事故

7件の事故が起きました。

1991年1年間の事故

6件の事故が起きました。

以上の様に、1976年から1991年までの15年間に93件もの事故が起きています。

その中には、関西電力や原子力研究開発機構(3度名前が変わっています)などによる事故隠しや違法工事、報告遅れなどもあります。

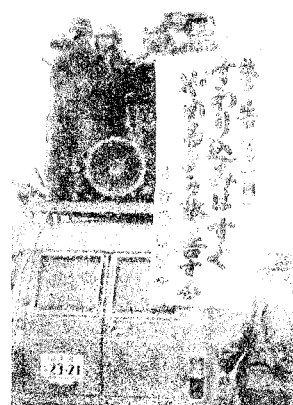
最も多いのは、構造的欠陥ともいえる蒸気発生器細管のひび割れや応力腐食とひび割れ、燃料体のピンホールなどです。

1次冷却水が何トンも漏洩するなど考えられないことも起きています。

住民の健康や不安に全くこたえようとしない電力会社の姿勢が露骨に表れています。



もんじゅ第1次公開ヒアリング阻止行動



(5) 高速炉は認めず！「もんじゅ」の安全な廃炉を求める闘い

「もんじゅ」の廃炉は決定しましたが、国は高速炉を作ると言い出しています。

高速炉は、増殖機能を持たない「もんじゅ」ですからその危険性はとても高いものです。

そればかりではなく、「もんじゅ」が研究段階の原型炉であるのに対して、より商業炉に近い実証炉として建設を考えていることから「もんじゅ」をはるかに超える危険性を持った原子炉になると思われます。

この高速炉の建設には断固と反対していきます。

そのため、国への建設反対要求を強めるとともに、国民に高速炉が持つ危険性を訴え、一緒に反対する運動を強めていきます。

「もんじゅ」の廃炉が決定しましたが、原子炉内にある核燃料を取り出すまでに国の計画でも5年半が必要だとしています。

そのうえ、その燃料はナトリウムに浸かっていることから敷地内から運び出すのに軽水炉の使用済み核燃料と違い、とても長い時間敷地内から運び出すことが出来ないのです。

超危険なプルトニウムは、2.5tもあります。

原子炉から取り出した核燃料と未使用の核燃料の全てを保管するだけのプールもないのです。

さらに、冷却材として使われたナトリウムは、放射化して安定物質に変換する方法がまだ確立されていません。

一旦使ったナトリウムと未使用のナトリウムは、1670tもありますから大変な量でもありますしこれら全てを安全に保管する場所は、現在ありません。

「もんじゅ」は、運転することによる危険性はなくなりましたが、敦賀市白木地区に存在する危険性は、全く無くなっていません。

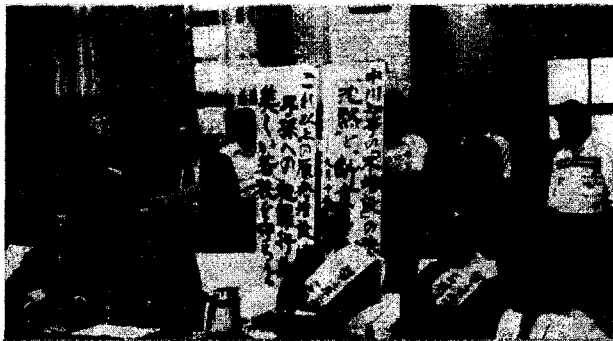
巨大地震が起き、ナトリウムが漏れだし大爆発が起き、プルトニウム燃料がプールの底にたまり核暴走につながる危険性は、全く無くなっていないのです。

そればかりか、プールにまとめられる事による核暴走の巨大化により、一層危険になったとも言えます。

そして「もんじゅ」の跡地にこれらの物が30年、50年を超えて100年間も置かれることになったらその危険性は増すばかりとってしまいます。

そこで、「もんじゅ」の廃炉を安全に行い、安全に保管が出来る方法を福井県や国に対して提言していかねばならないと考えています。

そのため、以下のことを行います。



中野哲演さんの断食行動と知事への申し入れ

「もんじゅ」の廃炉を安全に進める市民委員会（仮称）

主幹団体……原子力資料情報室

委託団体……原水禁国民会議、原子力発電に反対する福井県民会議

委託すべき研究者……情報室が要請する

委託内容……「もんじゅ」の廃炉をより安全に進める提言づくり

委託期間……3月より11月5日の集会まで

第1次提言……本年5月連休後を目指す。

最終提言……11月6日に福井県などに提言する。

(6) 「もんじゅ」を廃炉へ！ 勝利宣言集会

「もんじゅ」が、1995年12月8日にナトリウム漏れ火災事故を起こしたことを契機に始めた「もんじゅ」を廃炉へ！全国集会は、その形を進化して昨年で21回を数えました。

「もんじゅ」の廃炉決定が出される前でしたから800人を超える皆さんが、県内外から集まり「もんじゅを絶対廃炉へ」との思いが高まる集会になったのです。

幸い私たちの願いが通じて12月21日に廃炉が決定しました。

そのことから今年は、以下の集会を取り組みます多くの仲間の皆様が結集して頂けますようお願いいたします。

集 会 名……「もんじゅ」を廃炉へ！ 勝利宣言集会

期 日……2017年11月5日(日) 午後2時より5時まで

11月6日(月)に福井県などに提言を行います。

(翌日に提言を行うために県議会等が開催されていない期日を選びました。)

会 場・・・福井県国際交流会館 地下多目的ホール

集会目的・・・もんじゅが私たちの運動により廃炉になったことを互いに確認し、称えあう集会とします。

さらに、「もんじゅ」の廃炉措置が、より安全に一刻も早く進めることを確認し、政府や福井県などに提言する集会とします。

集会規模・・・300名

主 催 者・・・「もんじゅ」を廃炉へ！ 勝利宣言集会実行委員会

原子力発電に反対する福井県民会議、原水爆禁止国民会議、原子力資料情報室、ストップ・ザ・もんじゅ、反原発運動全国連絡会、脱原発若狭湾共闘会議

